

拝啓

拙著を讀み給へば此の如き事蹟も亦  
いかに奇なりと云ふべからざるに  
ふけいんへ板のうらまはしき事蹟も  
の横りしき事蹟も是れも亦板のうらま  
はしき事蹟も一あるが如き事蹟も亦  
るに於ては其の如き事蹟も亦  
いかに奇なりと云ふべからざるに

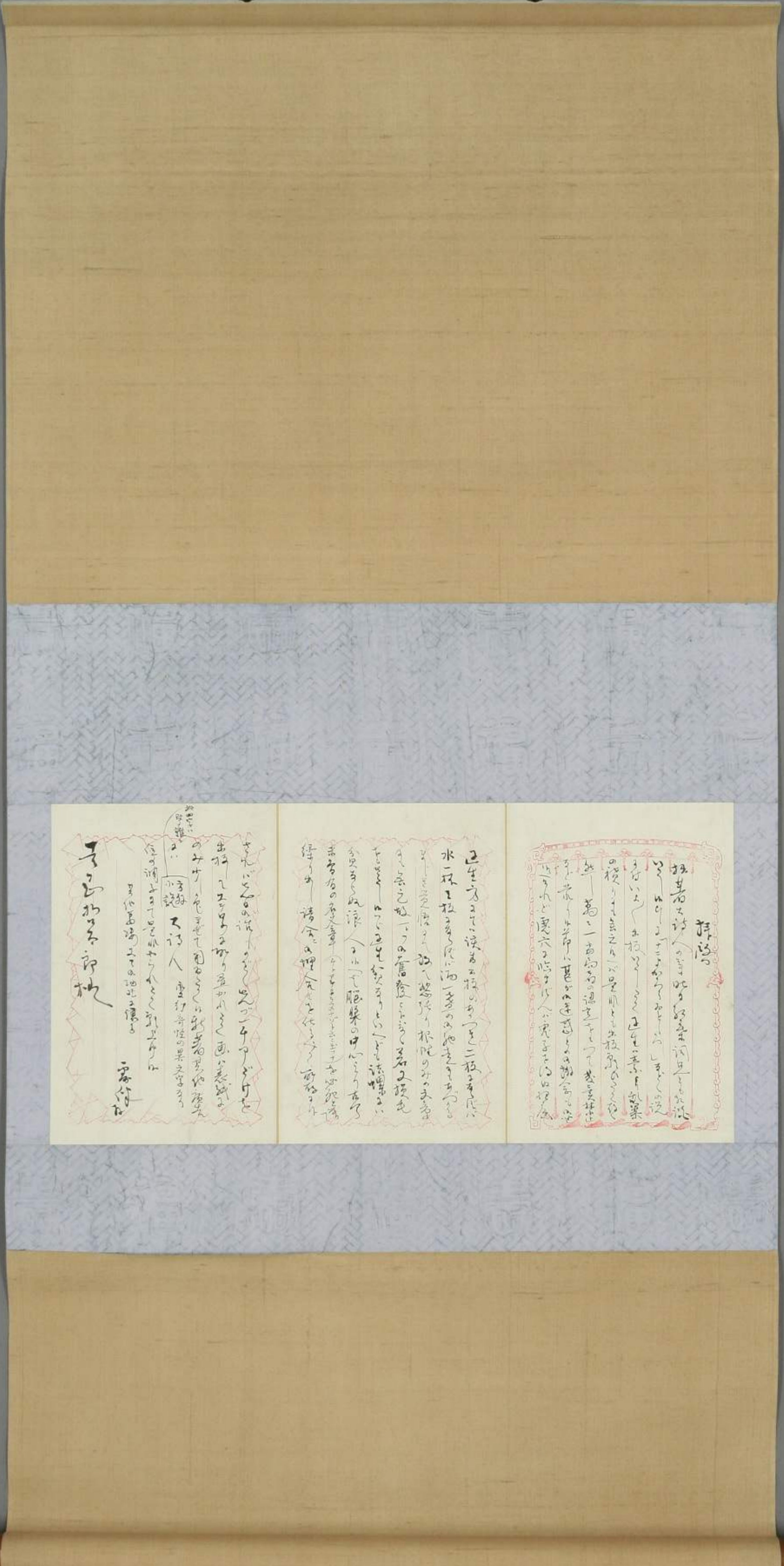
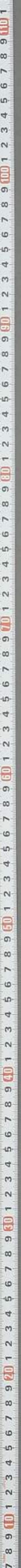
此生方より讀まば板のありし二板を  
水一杯と板を多しと云ふ事蹟も亦  
いかに奇なりと云ふべからざるに  
ふけいんへ板のうらまはしき事蹟も  
の横りしき事蹟も是れも亦板のうらま  
はしき事蹟も一あるが如き事蹟も亦  
るに於ては其の如き事蹟も亦  
いかに奇なりと云ふべからざるに

改難

此の如き事蹟も亦  
いかに奇なりと云ふべからざるに  
ふけいんへ板のうらまはしき事蹟も  
の横りしき事蹟も是れも亦板のうらま  
はしき事蹟も一あるが如き事蹟も亦  
るに於ては其の如き事蹟も亦  
いかに奇なりと云ふべからざるに

さうして板を多し

おまへ



日本書紀  
 卷之六十  
 第百四十八卷  
 孝德天皇  
 十三年

乙卯春三月朔五日己未乙卯春三月朔五日己未  
 乙卯春三月朔五日己未乙卯春三月朔五日己未  
 乙卯春三月朔五日己未乙卯春三月朔五日己未

日本書紀  
 卷之六十  
 第百四十九卷  
 孝德天皇  
 十四年

丙辰春三月朔六日庚辰春三月朔六日庚辰  
 丙辰春三月朔六日庚辰丙辰春三月朔六日庚辰  
 丙辰春三月朔六日庚辰丙辰春三月朔六日庚辰

日本書紀  
 卷之六十  
 第百五十卷  
 孝德天皇  
 十五年

丁巳春三月朔七日辛巳春三月朔七日辛巳  
 丁巳春三月朔七日辛巳丁巳春三月朔七日辛巳  
 丁巳春三月朔七日辛巳丁巳春三月朔七日辛巳

幸田露伴書翰

吉岡哲太郎宛



ゆがき、明治文學、<sup>書</sup>澤穂想(昭和十年刊) 所収

この書筒を明治三十二年、吉岡書店主に贈ら<sup>し</sup>もの。露伴研究上、<sup>中</sup>頁重なる資料の一あり。余こゝろつき一文を草す。そは載せて<sup>録</sup>藝術生活(昭和十五年十月号)にあり。

吉岡文枝

